

工福連携モデルの可能性

— 障害者雇用の現場におけるテクノロジーの可能性 —

龍谷大学 深尾ゼミナール 工福連携PJ

目次

- はじめに
- 現状
- 調査
- 政策提言
- 検証・実証
- 展望

最低賃金は
保証されていない

時給**223円**で働く人々

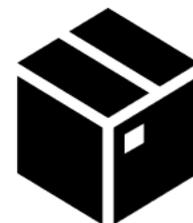
就労継続支援B型の全国月額平均工賃は**16,369円**
時給に換算すると**223円**



最低賃金の全国平均**930円**を
大きく下回っている

就労継続支援B型（B型）とは

企業等で雇用契約を結ぶのが困難な
障害、難病を持つ人たちが



軽作業などの就労訓練を行う
ことができる福祉サービス

はじめに

現状

調査

政策提言

検証・実証

展望

就労継続支援B型（B型）とは

働く場の創出

多様な社会参加

A型

最低賃金が
保障される

賃金が支払われる

B型

最低賃金が
保障されない

工賃が支払われる

自立した生活を送ることができる
金額ではない

B型

最低賃金が
保障されない

工賃が支払われる

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



8 働きがいも
経済成長も

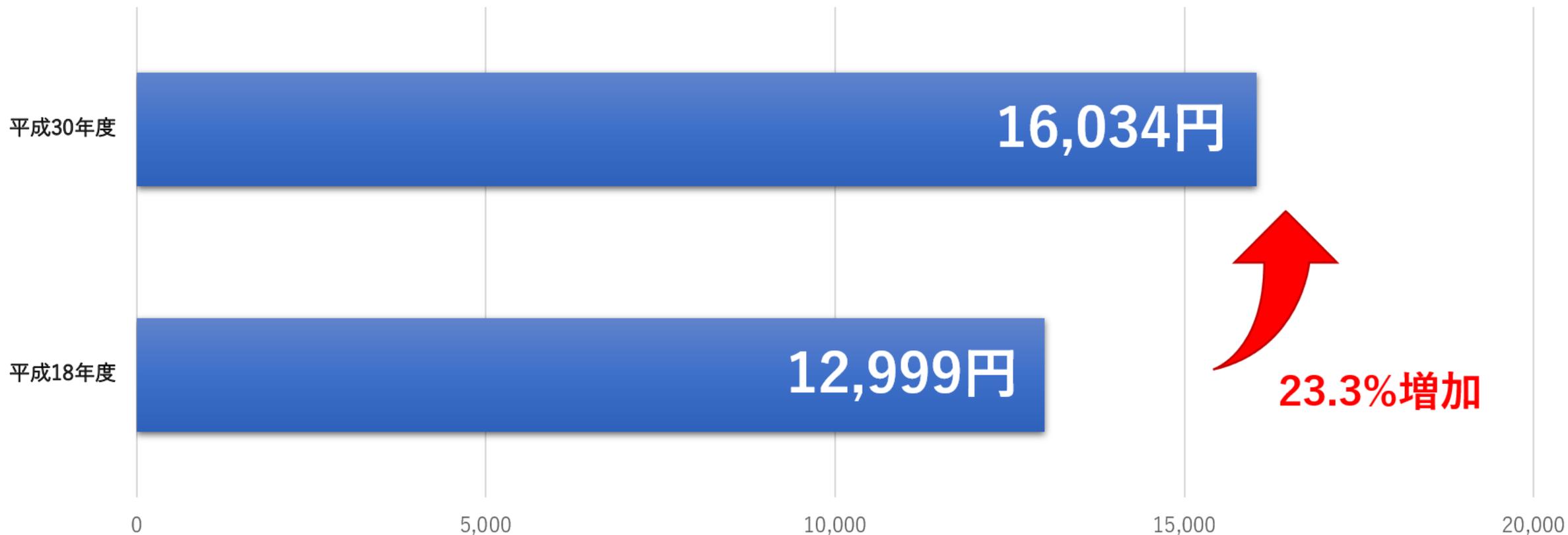


SDGs8番目のテーマ

包摂的かつ持続可能な経済成長及び
すべての人々の完全かつ生産的な雇用と
働きがいのある人間らしい雇用
(ディーセントワーク) を促進する



京都府の平均工賃



京都府の平均工賃

20,000円以上

10,000円未満

平成30年度

26.8%

33.1%

平成18年度

最頻値

9,025円

23.3%増加

0

5,000

10,000

15,000

20,000

障害者自立支援法

1月あたりの工賃の平均額は
3,000円を下回ってはならない

下回る事業所も存在する

はじめに

現状

調査

政策提言

検証・実証

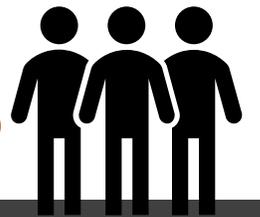
展望

障害者自立支援法

二極化傾向

下回る事業所も存在する

なぜ二極化傾向が 起きるのか？

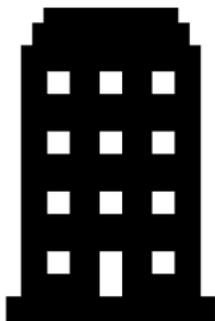


月額平均工賃

50,000円台
事業所A

10,000円台
事業所B

50,000円台
事業所A



株式会社が運営

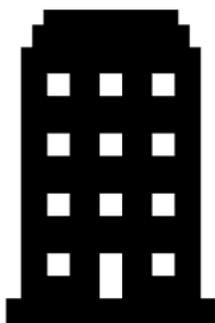


能力重視の
作業の振り分け

高工賃



50,000円台
事業所A



株式会社が運営



能力重視の

高工賃



障害の重い利用者への配慮が乏しく
低工賃状態が続いている

50,000円台

事業所A

高工賃



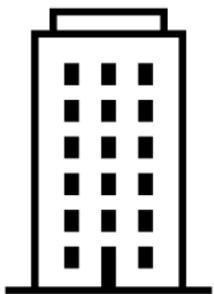
事業所内で**二極化**傾向

やりたいことが**尊重**されない

障害の重い利用者への配慮が乏しく

低工賃状態が続いている

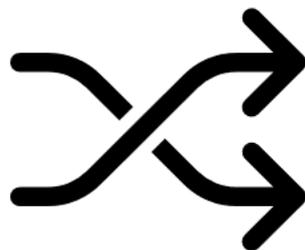
10,000円台 事業所B



社会福祉法人
が運営



希望重視の
作業の振り分け



障害者のやりがい、
希望に沿った配分



10,000円台
事業所B

最低賃金の保証される
A型事業所に移りたい

社会福祉法人
が運営

作業の振り分け

障害者のやりがい、
希望に沿った配分



簡単な作業

10,000円台



福祉担当職員

頼み込み



譲り受ける



民間企業

10,000円台

簡単な作業

単純な作業が多く、
高い工賃の**実現はできない**

福祉担当職員

譲り受ける

民間企業

はじめに

現状

調査

政策提言

検証・実証

展望



はじめに

現状

調査

政策提言

検証・実証

展望

福祉事業所職員にとってシビアな状況

**工賃を底上げる仕組みが無い！
作業受注方法も大きな要因**



はじめに

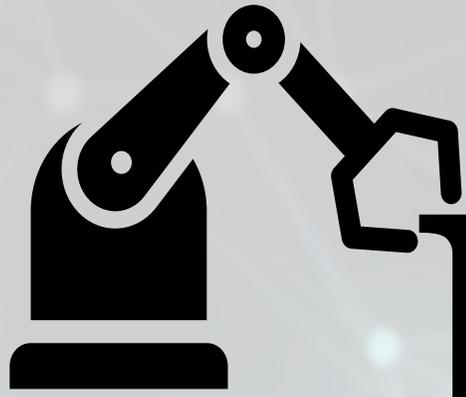
現状

調査

政策提言

検証・実証

展望



Innovation



「就労継続支援B型の新たなモデル」

工福連携モデルにおける

ロボットの活用

工業 × 福祉

既存の工福連携
下請け作業



協働ロボットを活用した
工福連携
高付加価値な
製品の創造

はじめに

現状

調査

政策提言

検証・実証

展望

従来のモデル

利用者
に
できる
作業

仕事の受注

利用者が
作業を行う

工賃向上には
限界がある

工福連携モデル

ロボットに
できる
作業

仕事の受注

利用者
に
できる
作業

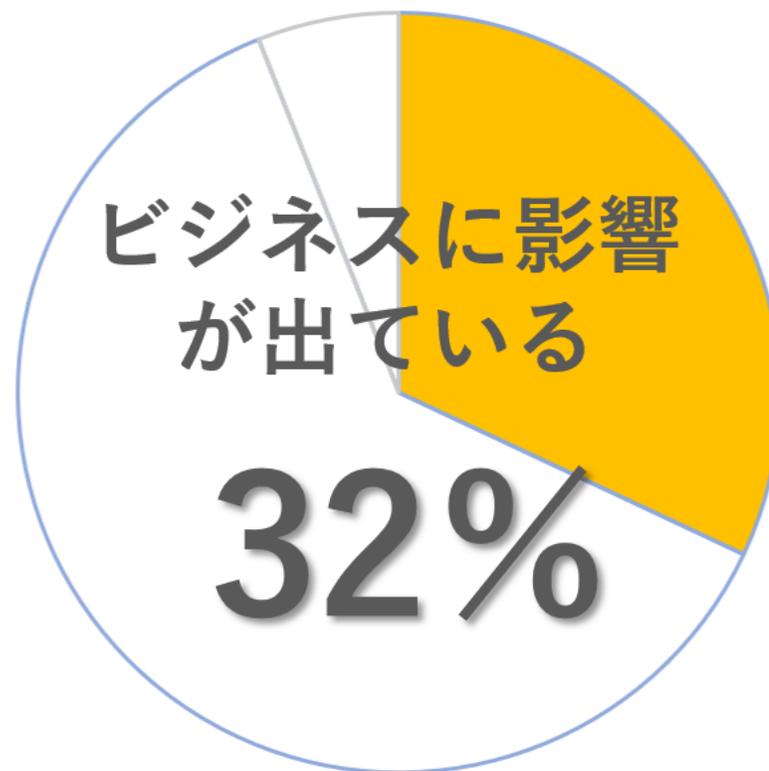
ロボットと利用者が
協働で作業を行う

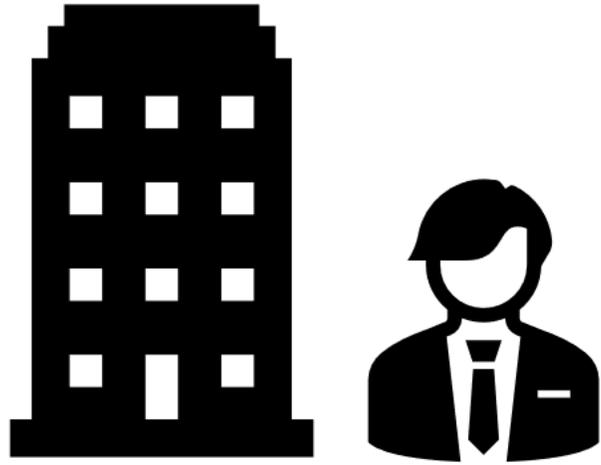
高付加価値化

工業



中小企業

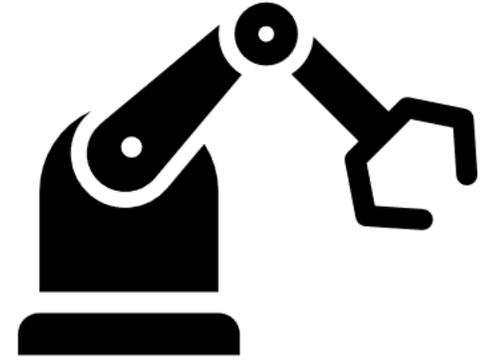




企業

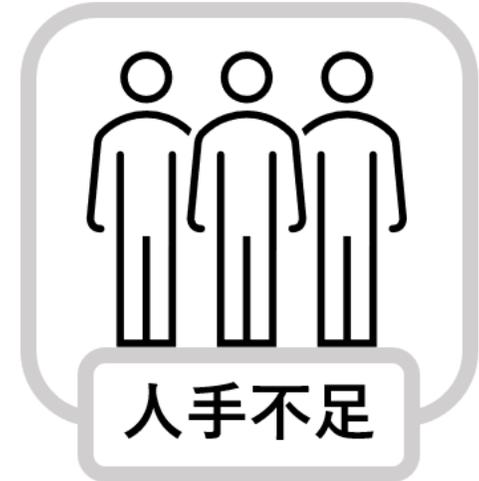
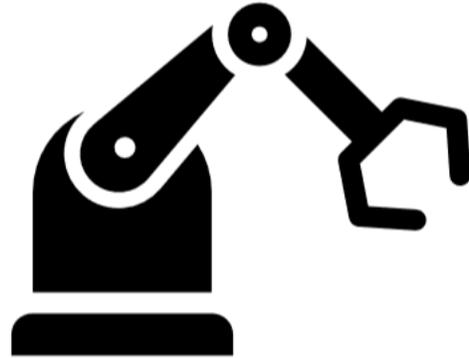


人手不足





企業



利用者にとっては
立派な**仕事**となる

中小企業にとっては
仕事を**委託**できるようになる

安全面

想定しない動きをする
可能性ある利用者と
ロボットとの**事故**の可能性

中小企業が
委託したい**作業**と
福祉事業所ができる
作業を噛み合わせる
ノウハウがない



技術面

安全面

技術面

解決しなければならない

はじめに

現状

調査

政策提言

検証・実証

展望

社会福祉法人南山城学園

工福連携プロジェクト

川崎重工業株式会社

JOHNAN株式会社

川崎重工業株式会社



duAro2

できる作業

掴む

水平移動

抑える

垂直移動

回転

めくる

ピックアップ

初期位置の
セッティング

崩れやすい
ものを運ぶ

できない作業

はじめに

現状

調査

政策提言

検証・実証

展望

水平移動

垂直移動

掴む

ピッキング

初期位置の
セッティング

ボタンを押す

回転

めくる

抑える

ボルトを
締める

最終確認

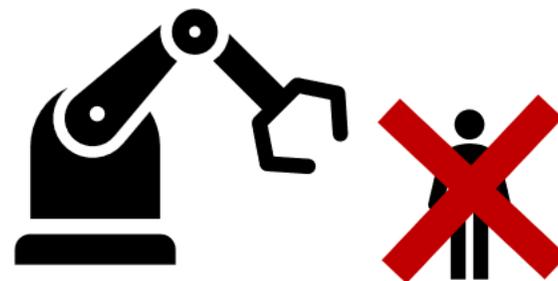
物を運ぶ

利用者の得意



利用者が行っている
難易度の単純作業

ロボットの得意



複雑な作業

はじめに

現状

調査

政策提言

検証・実証

展望

相互補完

新たな価値創造の可能性



安全面



技術面

安全面

duAroの安全性の高さ

ワークショップを重ね
厳格な防止策を策定

カード化



工業（企業）と
福祉事業所間を
結ぶコミュニケーション
ツールとなる

技術面

利用者にも福祉事業所にとっても
ディーセントワークが実現される



利用者にも福祉事業所にとっても
ディープネットワークが実現される

支援者に対する支援

福祉事業所

民間企業

安全面

技術面

懸念点は解消できる

はじめに

現状

調査

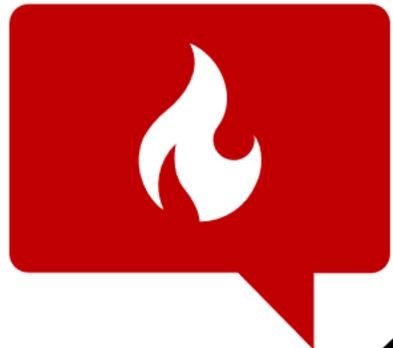
政策提言

検証・実証

展望

工福連携モデル 実装プラン

見守り型火災報知器

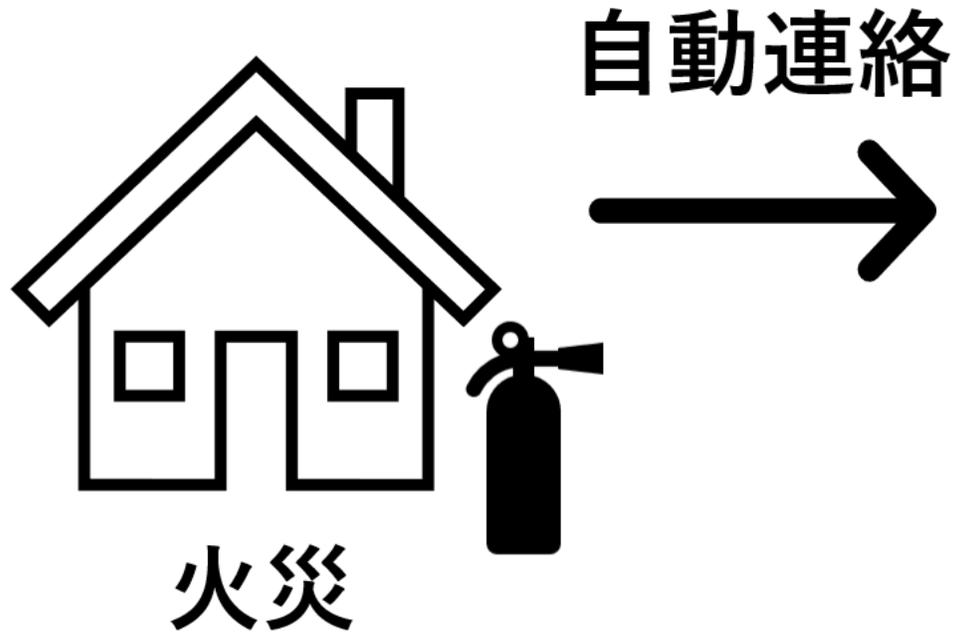


火災

自動連絡



消防署



自力避難
困難者への
迅速な救助

はじめに

現状

調査

政策提言

検証・実証

展望

社会に役立つ製品の製造

自動連絡

支援される側から支援する側に

迅速な救助

利用者の誇りとなる



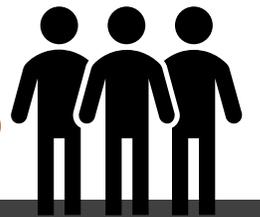
× 75個

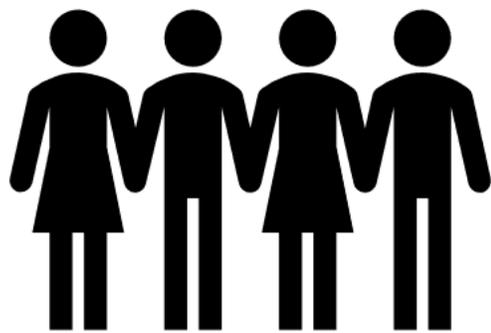
10,000円

利用者5名の月額工賃

100,000円

月に75個売ること
は可能なのか？





工福連携プロジェクト



京田辺市

「すぐにでもやりたい」

京田辺市

65歳以上の独居老人

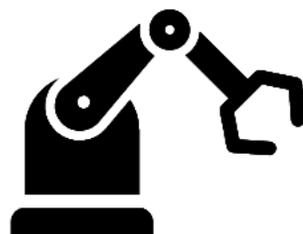
2647世帯

市が主導となり
火災報知器の導入



月額工賃10万円を達成する可能性は高い

工福連携
モデル



京田辺市

全国の 自治体へ



全国の 自治体へ

福祉が
協働相手として
の選択肢になる

就労継続支援B型

協働ロボット

希望

期待

ディープセンタワークの実現

はじめに

現状

調査

政策提言

検証・実証

展望

固定概念に囚われない

「工福連携モデル」は新たな福祉像として
全ての人へのウェルビーイング
の実現を可能とする

ご清聴ありがとうございました